

地域の子は地域ですこやかに育てよう



青少年のつるが

第53号

青少年健全育成成熟賀市民会議

<https://seisyonentsuruga.net>



令和
5
年度

青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ



市内小・中・高校生の皆さんから
多くのメッセージをいただきました。
どうもありがとうございました。

作文

応募総数	2,402点
◆小学生	567点
◆中学生	937点
◆高校生	898点

入賞数

◆最優秀賞	12点
◆優秀賞	17点
◆入選	23点
◆佳作	25点

図画・ポスター

応募総数	1,670点
◆小学生	1,277点
◆中学生	391点
◆高校生	2点

入賞数

◆最優秀賞	9点
◆優秀賞	14点
◆入選	23点
◆佳作	26点



最優秀賞 角鹿小1年 石川 理結



最優秀賞 松原小2年 澤田 旺誠



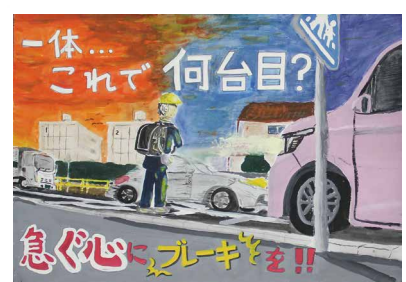
最優秀賞 松原小3年 富永 蒼真



最優秀賞 中央小4年 水江 陽和



最優秀賞 中央小5年 堀田 匠翔



最優秀賞 松原小6年 武吉 智紀



最優秀賞 栗野中1年 山口 紗弥



最優秀賞 栗野中2年 塚本 七聖



最優秀賞 栗野中3年 冷水 渚咲



令和
5
年度

青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ

最優秀賞

みんないっしょ

角鹿小学校 1年 竹中 ほの花

しゃかいには、いろんな人がいます。そして、みんなちがうところがあります。でも、みんななかよくできるし、たすけてあげられます。

かぞくでおでかけをしていると、いろんな人にあいます。たとえば、車いすの人たちや、つえをついた人とか、そうぐをつけた人たちを見ます。でもそれは、めがわるい人は、めがねをかけた、はがわるい人がいればをしているのといっしょです。

わたしのおとうとは、こうしんこうがいれつというびょう気があります。だから、ずっとそうぐをくちにつけてテープでとめています。かぞくでおでかけをすると、おとなも子どももみんなじろじろ見たり、いやなことをいってきます。それは、わたしたちかぞくにとって、とてもいやなことです。おとうともいやだとおもいます。

わたしも、いままではみんなとちがう人を見るとじろじろ見てしまっていました。でも、おとうとがうまれていろんなことがわかりました。それは、みんなちがうところはあるけど、みんないっしょです。町でいろんな人にあっても、じろじろ見たり、いやなことをいったりしないようにします。あと、町でこまっている人がいたらじぶんからたすけたいです。また、どんな人ともなかよくして、おともだちになりたいです。そして、しゃかいの人たちもじろじろ見たりいやなことをいったりしないでほしいです。みんなやさしい気もちでくらしたいといけるといいます。



最優秀賞

「目」で男女差別を見分ける 肝要性

松陵中学校 1年 森本 百音

「私は将来水泳選手になりたいな。」私がまだ保育園児だった頃、一人の男子に放った言葉。幼い頃から水泳を習っており選手コースにも入っていた為、放課後や週末、その他も学校以外の時間は友達と遊ぶ事よりも水泳を優先し、沢山の時間を水泳にかけてきた。しかし、「それは無理でしょ。女がスポーツだなんて変なの。」その男子に言われた一言。今でも忘れていない、忘れられない言葉。私は、女だからなれないという言葉にすごく傷つき侮辱された気がした。

最近男女差別について調べていると、146カ国中125位。これは、ジェンダーギャップ男女平等度ランキングだ。先進七カ国やアジアの国々にも大きな遅れをとっている。私は深い憤りを感じたと共に、ある意味納得もできた。なぜなら、この現状は数字だけではなく日常生活にありふれているからだ。テレビを見ている時には料理も家事のCMは全て女性。CMだけではない、ドラマや映画の中でも家事をしているのはいつも女性だ。私の母も家事は全て一人でやっている。「女は家事、男は仕事」それが当たり前であり、私達はその状況に何も疑問を抱いていない。これこそが日本の男女格差を強く裏付ける証拠である。日本には、女だから、男だからという社会のしくみが非常に強い。

私の家庭では、父が単身赴任で家に居ない為、母が一人で家事、洗濯をする。でも父が家に居る時も母の体調が悪くても同じなのだ。父は座ってテレビを見るだけ。それが私にとっての普通だった。しかし、友達に家に遊びに行った時、思いがけない事実を知った。友達の家では、友達の両親二人でやっているというのだ。私は驚きを隠せなかった。父親は家事をしないのではないのか。家事をするのは母親だけではないのか。そうではないことを知った。私の母親は幼い頃から家の家事をしていた為家事が得意なのだ。父親はした事が無く母の邪魔になると思い家事をやらないそうだ。でもそれは社会に通用しない。やってみるだけでも家族の為になると思う。私は父にとって家事は生きていくのに必要な一つの知恵ということを知りたい。男性が女性と同じようにまたはそれ以上に仕事をこなしていることはすばらしいことだと思う。

部活動などでも男子と女子で仕事に分かれたりする。大きくて重い荷物を運ぶのが男子で部屋を掃除するのが女子。きっちり決まっている。でもそれはおかしいと思う。重い荷物を運ぶのが得意な女子や掃除が得意な男子だっている。お互いの長所を認め合う事が大切だと思う。

男女平等。本当の男女平等とはお互いの短所、長所、得意なこと、苦手なこと、好きなこと、嫌いなことを知るから始まるのではないのだろうか。「男なのに」「女のくせに」というのはお互いの悪い所しか見えていない証拠である。いい所、得意なこと、好きな事を伸ばし、悪い所、苦手なこと、嫌いなことをカバーしてあげることで良い人間関係を築くことができるのではないか。人間全てにおいて完璧な人などいない。それをふまえ、互いに支え合うことが大切なのではないか。私達はまだまだ未熟だ。お互いを性別によって傷付けることだってよくある。しかし性別によって生まれる偏見の「目」は場合によっては人間関係を壊すことを知っておく必要がある。

男女平等。まず、人の個性を認めよう。そして、いい所、悪い所、得意なこと、苦手なことを見つける「目」を持ち受け止める大きな「心」を私達は作っていきたい。



作文の部 入賞者

小学1年生

- 最優秀賞
竹中穂乃花(角鹿小)
- 優秀賞
金澤拓真(敦賀南小)
- 入選
松本珠采(敦賀南小)

小学2年生

- 最優秀賞
早瀬優恵(黒河小)
- 優秀賞
松井咲空(中央小)

小学3年生

- 最優秀賞
横山晃誠(栗野小)
- 優秀賞
竹腰彩七(松原小)

小学4年生

- 最優秀賞
中嶋紗笑(角鹿小)
- 優秀賞
谷出愛佳(松原小)
- 入選
川瀬麻都衣(敦賀南小)

小学5年生

- 最優秀賞
三浦颯馬(中郷小)
- 優秀賞
印牧志帆(敦賀西小)
- 入選
面村拓海(中央小)

小学6年生

- 最優秀賞
大坊輝星(松原小)
- 優秀賞
浅井朔太郎(敦賀西小)
- 入選
杉谷陽香里(敦賀西小)
- 杉田悠鷹(中央小)
- 杉本結友(中央小)
- 小山田竜馬(中郷小)

中学1年生

- 最優秀賞
森本百音(松陵中)
- 優秀賞
中野智恵(栗野中)
- 入選
小西未夕(気比中)
- 川端沙歩(栗野中)
- 高橋杏奈(栗野中)
- 友延奈々(栗野中)
- 山下紘佳(栗野中)

中学2年生

- 最優秀賞
辻悠晶(気比中)
- 優秀賞
石黒和奏(気比中)
- 入選
北野結菜(栗野中)
- 竹田百花(松陵中)
- 岡下羽琉衣(栗野中)
- 鈴木彩華(栗野中)
- 田中しおね(栗野中)

中学3年生

- 最優秀賞
宮本遙生(栗野中)
- 優秀賞
田中羽姫(栗野中)

高校1年生

- 最優秀賞
吉田康(敦賀高)
- 優秀賞
高橋果恋(敦賀高)
- 入選
中野心愛(敦賀高)
- 石谷心音(敦賀高)
- 田中優志(敦賀高)
- 吉田杏(敦賀高)
- 清野心望香(敦賀気比高)

高校2年生

- 最優秀賞
丸谷亮仁(敦賀高)
- 優秀賞
深山颯希(敦賀高)
- 入選
西口友翔(敦賀気比高)
- 石本くるみ(敦賀高)
- 鈴木瞳(敦賀高)
- 古谷葵(敦賀高)
- 東山聡良(敦賀気比高)

高校3年生

- 最優秀賞
知場凜己(敦賀工高)
- 優秀賞
杉岡嵩貴(敦賀工高)
- 入選
矢部大智(敦賀工高)



図画・ポスターの部 入賞者

小学1年生

- 最優秀賞
石川理結(角鹿小)
- 優秀賞
市橋健人(敦賀南小)
- 入選
須山恵衣(敦賀南小)
- 熊谷小太郎(栗野南小)

小学2年生

- 最優秀賞
澤田旺誠(松原小)
- 優秀賞
竜門幸花(敦賀南小)
- 入選
井芹絢音(松原小)
- 肥田実莉(敦賀南小)
- 関本律(中央小)
- 師田楓(中央小)

小学3年生

- 最優秀賞
富永蒼真(松原小)
- 優秀賞
清水さら(角鹿小)
- 入選
森腰結菜(栗野南小)
- 川越希(角鹿小)
- 武田寧々(松原小)
- 橋詰笑瑠(栗野小)

小学4年生

- 最優秀賞
水江陽和(中央小)
- 優秀賞
田中郁光(松原小)
- 入選
鎌田夕里(中央小)
- 井上楓日(角鹿小)
- 山本彩葉(中央小)
- 白崎麗生(中郷小)

小学5年生

- 最優秀賞
堀田匠翔(中央小)
- 優秀賞
兼田梨愛(角鹿小)
- 佐藤晴希(栗野小)
- 入選
小嶋華暖(敦賀西小)
- 船木彩花(敦賀西小)
- 北村彩芽(角鹿小)

小学6年生

- 最優秀賞
武吉智紀(松原小)
- 優秀賞
川端心晴(栗野小)
- 入選
林田航知郎(松原小)
- 谷橋穂風(栗野小)

中学1年生

- 最優秀賞
山口紗弥(栗野中)
- 優秀賞
藤田康生(角鹿中)
- 入選
澤崎花(栗野中)

中学2年生

- 最優秀賞
塚本七聖(栗野中)
- 優秀賞
石黒和奏(気比中)
- 入選
池田安里(栗野中)
- 岩橋美織(松陵中)
- 刀根桃香(松陵中)
- 小山一之介(栗野中)

中学3年生

- 最優秀賞
冷水渚咲(栗野中)
- 優秀賞
堀居春乃(角鹿中)
- 入選
尾川百香(栗野中)
- 緋田和香(栗野中)

高校2年生

- 入選
千田実幸(敦賀気比高)



我が家の防災計画



Vol. 40
きらきらcoramu

(特非)きらきらくらぶ
センター長 林 恵子



今年、地震とともに始まったといっても過言ではありませんね。元旦ということもあり、本当にびっくりしました。自然の脅威は、お正月なんぞ関係なくやってくるのだ…と改めて思い知らされました。揺れが起きた時、自分がどのような行動をとったのかを思い返すと、立ったまま、ただただ揺れが収まるのを待っているばかり…。もし、能登のような地震が敦賀でおこったら、それがウィークディだったらどうなるのか。自分達にしっかりと備えがあるのか改めて考えられました。時折起きる災害のニュースなどで、避難の様子を見ると、「避難所で親子が安心して過ごせるのだろうか」「母子だけ避難となればなおさら」「では、何を持ってどこへ避難するの

がベストなのか」など、たくさんの方が頭をよぎるのは皆さんも同じだと思います。今年の怖かった経験を思い出し、子どもたちと一緒に「我が家の防災計画」を立ててみませんか。中高生はもちろん、小学生も幼児も一緒に「その時」を考えてみるのが大切だと思います。子どもを迎えに行ける人、家族だけでなくお願いできる人はいるか。通信が途絶えたときの集合場所1.2.3。絶対に必要な薬や食べ物をストックしておく家庭内の場所についてなど、家族での共有が大切です。また車にもタオルや、携帯トイレ、女性だけが必要なサニタリーグッズなど必要なものを備えておきましょう。小さいお子さんがいる家庭は、お子さんの大切なものなど少し増えるかもしれません。有事のとき、必要な物・事は、それぞれの家庭で違います。お子さんと一緒に考えることで、不安も減りますし、今後もし災害が起きたときも、しっかりと考えられる大人に成長してくれると思います。



親子のフェスティバル

2024.5.19(SUN) 9:30-15:00

きらめきみなと館とその周辺

青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ

入選以上46名の作品が展示されます。力作の数々をぜひご覧ください!

図画・ポスターの部 入賞作品展

とき 4月16日(火)～21日(日)
10:00～16:30(最終日は15:00まで)

ところ げんでん ふれあいギャラリー

行事予定

- 第46回 青少年健全育成敦賀市民会議 定期総会
令和6年4月26日(金) 19:00～
会場 あいあいプラザ
- 第42回 親子のフェスティバル
令和6年5月19日(日)
会場 きらめきみなと館とその周辺
- 第46回 青少年育成敦賀市民大会
令和6年10月26日(土)
会場 ブラザ萬象 大ホール

◆ 賛助会費のご報告 ◆

青少年健全育成敦賀市民会議の趣旨にご賛同いただき、誠にありがとうございました。今年度も多くの賛助会費を賜り厚くお礼申し上げます。これからも青少年育成活動に一層努力して参りますので、ご支援よろしくお願いたします。

令和5年度の賛助金の募集結果は右の通りです。

☆賛助会員数 10,769名
☆賛助会費 2,049,271円
	〈2月28日現在〉

『青少年つるが』第53号 令和6年3月26日

編集・発行 青少年健全育成敦賀市民会議 広報部
事務局 少年愛護センター内
〒914-0047 敦賀市東洋町1の1
TEL 23-0189 FAX 23-0523
mail:aigo@ton21.ne.jp

皆様のご意見を募集しております